

中央三井アセットの

年金情報

- 厚生年金基金
- 確定給付企業年金
- 確定拠出年金
- 適格退職年金
- 公的年金
- その他

平成 23 年 6 月 30 日
中央三井アセット信託銀行株式会社
年金コンサルティング部

この度の東日本大震災における被災地域にお住まいの皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

◆厚生年金基金の積立水準の回復計画に用いる利率について◆

厚生年金基金が非継続基準の財政検証で基準を下回り、積立水準の回復計画を策定するに当たっては、最低責任準備金の将来予測に用いるいわゆる「コロガシ利率」(注)として、厚生年金保険の年金資産の運用利回りの過去 5 年間の平均(ただし、当該平均が零を下回る場合、当該実績に基づき合理的に見込まれる率)または厚生年金保険の財政の現況および見通しにおける運用利回りの前提のいずれか小さいものを下回らないものを用いるものとされています。

(注) コロガシ利率が低ければ将来の最低責任準備金の数値は小さく予想され、シミュレーション上、積立水準は早期に回復する。

ここ数年の資産運用環境の悪化から、平成 22 年度以前の過去 5 年間の平均はマイナスとなる可能性もあり、マイナスとなった場合、上記コロガシ利率をどのように合理的に見込むべきかが焦点となっていたところですが、厚生労働省からは、零を上回る率を基金が合理的に見込むこと、との見解が示されました。

なお、当該利率については、指定年金数理人が評価し、その結果を所見に記載することとされています。

年度	厚生年金本体利回り
18	3.10 %
19	△ 3.54 %
20	△ 6.83 %
21	7.54 %
22	△ 0.30 %
平均	△ 0.01 %

弊社が予測した平成 22 年度の本体利回りを基に過去 5 年間の平均値を算出すると(弊社予想値) △0.01%となり、零を下回ることになります。

以上

